

## 政令番号22 フィプロニル

各都道府県での届出事業所以外からの「排出源別排出量/使用目的別使用量」(平成26年度)

(E+nは $\times 10^n$ 、例えばE+3は $\times 1000$ の意味です。)

都道府県 コード	都道府県名	排出量/使用量(kg/年)							合計
		裾切以下 事業所	自動車等 移動体	塗料	洗剤・ 化粧品等	農薬登録 製剤	登録製剤以 外殺虫剤	その他	
1	北海道					5.6E+2	3.1E+1		595.8
2	青森県					7.0E+2	1.0E+1		705.4
3	岩手県					1.1E+2	3.1E+1		138.2
4	宮城県					1.1E+3	6.2E+1		1,127.2
5	秋田県					6.4E+2	1.6E+1		651.0
6	山形県					9.5E+2	2.1E+1		973.7
7	福島県					4.4E+2	3.1E+1		469.5
8	茨城県					3.6E+2	8.9E+1		447.4
9	栃木県					9.8E+2	5.1E+1		1,031.9
10	群馬県					8.8E+2	5.1E+1		935.9
11	埼玉県					3.8E+2	1.3E+2		512.8
12	千葉県					7.7E+2	9.6E+1		868.1
13	東京都					1.3E+2	3.5E+2		474.4
14	神奈川県					5.3E+1	1.5E+2		200.2
15	新潟県					8.8E+2	7.6E+1		959.2
16	富山県					3.5E+1	2.0E+1		54.8
17	石川県					2.5E+2	2.7E+1		280.3
18	福井県					3.7E+2	2.3E+1		394.5
19	山梨県					8.1E+1	2.5E+1		106.3
20	長野県					1.4E+2	8.9E+1		225.4
21	岐阜県					6.6E+2	6.5E+1		727.6
22	静岡県					6.7E+2	1.4E+2		815.9
23	愛知県					1.2E+3	1.5E+2		1,340.7
24	三重県					1.2E+2	7.9E+1		200.4
25	滋賀県					4.3E+1	2.7E+1		69.8
26	京都府					1.1E+2	4.7E+1		160.5
27	大阪府					1.4E+2	1.5E+2		285.7
28	兵庫県					6.8E+2	8.1E+1		764.3
29	奈良県					2.1E+2	3.0E+1		239.3
30	和歌山県					1.1E+2	5.4E+1		165.6
31	鳥取県					6.2E+2	9.0E+0		625.0
32	島根県					2.2E+2	1.1E+1		228.2
33	岡山県					7.1E+2	2.7E+1		740.0
34	広島県					9.4E+2	4.0E+1		983.5
35	山口県					2.8E+2	4.7E+1		329.8
36	徳島県					1.7E+2	2.3E+1		188.9
37	香川県					2.4E+2	1.4E+1		252.9
38	愛媛県					9.8E+1	3.9E+1		137.0
39	高知県					2.7E+2	1.6E+1		282.1
40	福岡県					5.8E+2	1.1E+2		683.7
41	佐賀県					5.1E+2	3.8E+1		546.0
42	長崎県					2.4E+1	4.1E+1		64.8
43	熊本県					1.3E+3	5.2E+1		1,386.3
44	大分県					6.0E+2	1.9E+1		618.2
45	宮崎県					4.0E+2	6.0E+1		464.3
46	鹿児島県					9.2E+2	1.2E+2		1,034.2
47	沖縄県					2.1E+3	2.6E+1		2,082.2
	全国					2.4E+4	2.9E+3		26,568.8